



新聞まさひこ通信

あけぼの曙

発行責任者
福岡県議会議員
新開昌彦

福岡市早良区曙 2-1-35

Vol.24 平成 16 年 1 月 3 日発行

全国初

議会報告

逮捕、勾留議員の報酬を停止



福岡県議会は、昨年 12 月 15 日、本会議を開き、逮捕、勾留などされ本会議などを欠席した県議会議員には報酬の支給を停止するなどとした議員報酬条例の改正案を共産党を除く賛成多数で可決しました。この種の条例改正は都道府県では初めてです。

6 月に逮捕、勾留された県議が辞職するまでの間、500 万円近い報酬が支払われた事実「逮捕された議員に報酬を支払うのはおかしいではないか」という県民の皆さんの怒りの声を受け、私は、9 月議会で議員報酬条例の改正案を作成しました。私にとって条例案を作ったのは生まれて初めての経験でした。

結果は、二転三転するなか議会運営委員会で継続審議になりました。閉会中も精力的に審査を行い 12 月議会で持ち越しました。公明党はその中で終始リード役を務めました。

可決した条例案には様々な評価があります。私もすべて納得したわけではありません。しかし、県民の皆さんの「おかしいではないか」との怒りに対してのひとつの実績を残すことができたと思っております。

今後は、福岡県議会議員が、逮捕、勾留されれば、議員報酬は停止されることが決定したのであります。しかも、全国で初めてでありますから、今後、全国の議会でも検討されていくことと思っております。また、国会でも検討されることを願います。

私は、条例を改正するという形で県民の皆さんの声に応えることができたことを嬉しく思います。また、全国に先駆けることができたことに胸を張りたい気分です。

改正条例の骨子

刑事事件の被疑者などとして議員が逮捕、勾留され、本会議、委員会に欠席した月の報酬は支給を停止し、公訴棄却や無罪が確定した場合はさかのぼって支給する。有罪判決の確定、または収監され、議会の本会議、委員会に欠席した場合、報酬は支給しない。失跡、病気などで 2 回連続して定例議会の本会議、委員会を欠席した場合も公務災害や結核性疾患などの場合を除き、2 回目の定例議会閉会日の翌月から支給しない。

新開昌彦のホームページ <http://www.shinkaimasahiko.com>



昨年 12 月新開県議は、同僚の浜崎達也、高橋雅成、大城節子議員と筑紫野市にある県立福岡高等盲学校、福岡盲学校、小郡養護学校を視察しました。

福岡盲学校の図書館では、専任の司書が、22グループ、600名近くのボランティアに支えられながら目の不自由な子ども達のために本を点訳、朗読、拡大にと一冊一冊、仕事をされていました。

県議等が説明を受けていた時に弱視の男児が図書館に走ってきました。司書の方に「先生、時間がきたら教えてね。それまでパソコン使わせてね」と元気いっぱいでした。私達の質問にも、子ども達の名前を挙げて答えてくれました。

一方、養護学校の方では、山地新太郎校長が「本を読んで理解できるのは全校生徒の19%。図書館よりも視聴覚教室の充実が大切」と説明をうけました。



一昨年 1 月、子どもの読書運動を推進する「21世紀の王子・王女プロジェクト」が開催した「子ども読書運動全国キャラバン in 福岡」に新開県議はパネリストとして参加しました。

その際、基調講演をされた、児童文学者で久留米信愛女学院短大教授の高士与市先生は「子どもの成長には、命令や禁止の言葉ではなく、人間らしい心のこもった言葉を聞かせることが大事」と強調され、「宮崎県木城町の『森のえほん館』は素晴らしいですよ」と教えてくれました。

この施設は、国や県の補助を受けて町が 1996 年に総事業費 4 億 9 千万円をかけて完成。木造 2 階建てで木の香りが心を和ませてくれます。宿泊施設もあります。

運営は、みどりのゆりかご協会が行っています。

入館者は年間 28000 人が来場し、子どもからお年寄りまで、北は北海道からも来られています。蔵書は約 13000 冊です。宮崎市内からでも車で 1 時間、高鍋駅からも 30 分かかる。交通の不便さを超えて 3 万人近い人が訪れるだけの魅力が「森のえほん館」にはありました。新開県議はもう一度ゆっくり訪れたいと語っていました。

公明党が新春街頭演説会

公明党福岡県本部は、1 月 3 日福岡市天神で、新春街頭演説会を開催し、**ひろ友和夫**、木庭健太郎両参院議員、**新開県議**も参加しました。

マイクを握る**ひろ友和夫**参院議員は、今年夏行われる参議院選挙の比例区に出馬し、これまで庶民の目線に立ち、一人の声に応えるために闘ってきた公明党の政治の流れを定着させるため全力を傾注すると力強く決意を表明しました。



ひろ友和夫 プロフィール

昭和 19 年 8 月生まれ

県立小倉高校、中央大学経済学部卒業。北九州市議会議員、衆議院議員を経て現在参議院議員 1 期。

前環境副大臣、党参議院副幹事長

家族 妻、2 男、2 女

姉、睦子は宝塚出身「芸名 小文字まり」

趣味 剣道(錬士 7 段) 居合道(2 段)

俳句

著書 「正眼の世紀へ - 友ちゃん走る」

「環境浄化層のすすめ 水環境革命」